

中堅期を ターゲットとしたプログラム

新潟県新潟地域振興局健康福祉部
(新潟県新津保健所)
磯部 澄枝

日本公衆衛生学会
COI開示

発表者 磯部 澄枝

演題発表に関連し、発表者に開示すべきCOI関係に
ある企業などはありません。

中堅期(勤務歴15年程度)の姿

中堅期：自立した専門職として業務を実践し成果をまとめる

- 単独でPDCAサイクルに基づき事業展開する能力
- 担当業務をまとめ成果を発表する能力

リーダー期：上司を補佐し、ジェネラリストとしてスキルを磨く

- 地域を理解し社会資源の開発・活用する能力
- 調査研究計画の企画・立案・実施する能力

様々な
ライフイベント

多様性が明確に
＜ワーク＞

- 新任期からの脱却
- 他職種との差別化
- 後輩ができる 等

＜ライフ＞

- 結婚・出産・子育て
- 介護
- 住居 など

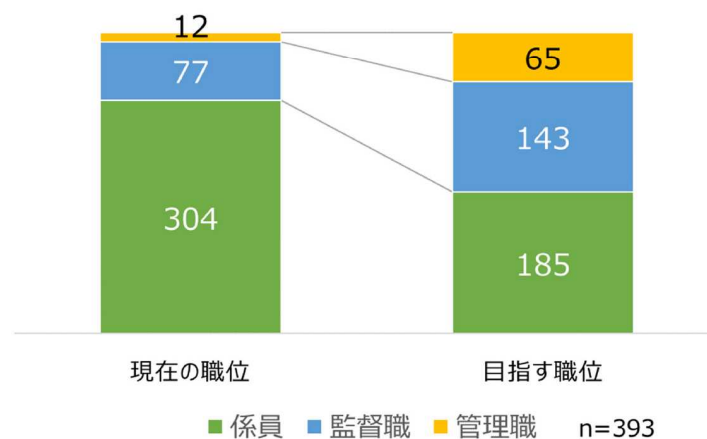
管理期：組織の成果を上げるためのマネジメントを行う

- 自治体の上位計画を見据え政策化する能力
- 高度な連携・調整を行う能力

出典：日本栄養士会公衆衛生事業部「人材育成ガイド（H28.3）」

経験年数10年以上20年未満における 現在の職位と目指す職位

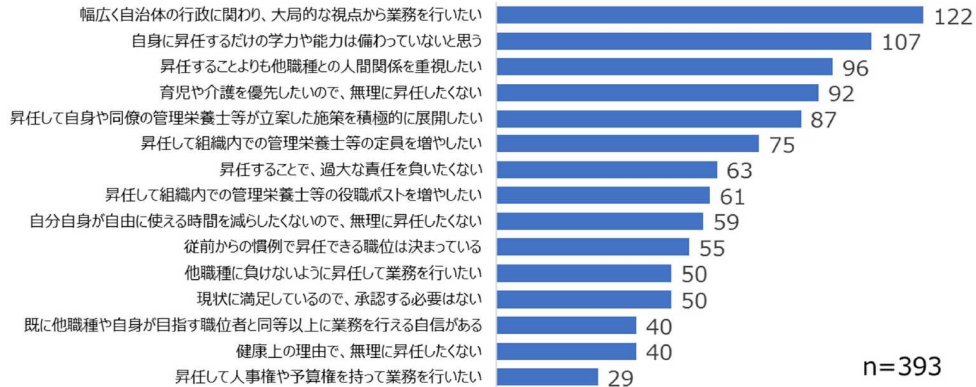
※ 健康づくり業務の経験年数10年以上20年未満として集計



出典：都道府県、保健所設置市、特別区、市町村に勤務する行政栄養士を対象とした調査（R3.1-3）

- 約6割が現状維持を希望し、約4割が上位の職位を希望している

目指す職位の理由



出典：都道府県、保健所設置市、特別区、市町村に勤務する行政栄養士を対象とした調査（R3.1-3）

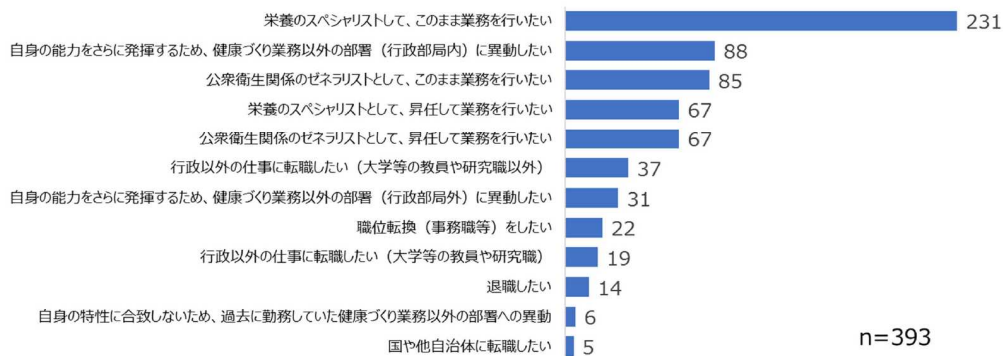
現状維持希望者に多い理由

- 自身に昇任するだけの学力や能力は備わっていない
- 育児や介護を優先したいので無理に昇任したくない
- 昇任することよりも他職種との人間関係を重視したい

上位職希望者に多い理由

- 幅広く自治体の行政に関わり大局的な視点から業務を行いたい
- 昇任して管理栄養士が立案した施策を積極的に推進したい
- 昇任して管理栄養士の定員や役職ポストを増やしたい

将来の方向性



出典：都道府県、保健所設置市、特別区、市町村に勤務する行政栄養士を対象とした調査（R3.1-3）

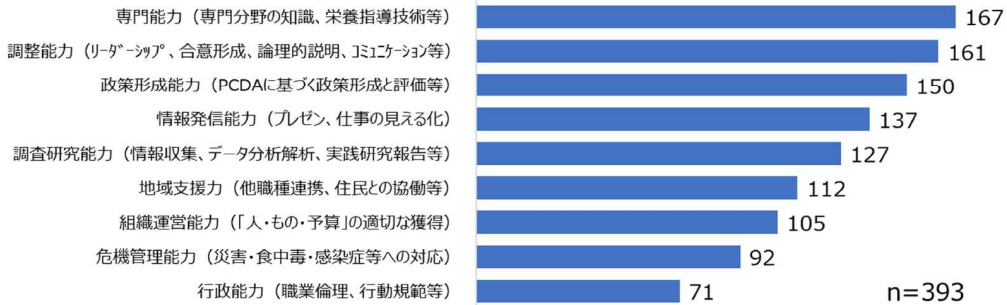
現状維持希望者に多い方向性

- 栄養のスペシャリストとして、このまま業務を行いたい
- 公衆衛生関係のゼネラリストとして、このまま業務を行いたい
- 能力アップのため健康づくり業務以外（行政部局内）に異動したい

上位職希望者に多い方向性

- 公衆衛生のゼネラリストとして、昇任して業務を行いたい
- 栄養のスペシャリストとして、昇任して業務を行いたい
- 栄養のスペシャリストとして、このまま業務を行いたい

自身の将来に向けてスキルアップが必要な能力



出典：都道府県、保健所設置市、特別区、市町村に勤務する行政栄養士を対象とした調査 (R3.1-3)

現状維持希望者	上位職希望者
<ul style="list-style-type: none"> ● 専門能力 (専門分野の知識、栄養指導技術等) ● 政策形成能力 (PDCAサイクルに基づく政策形成と評価) ● 情報発信能力 (プレゼン、仕事の見える化) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 調整能力 (リーダーシップ、合意形成、論理的説明、コミュニケーション等) ● 政策形成能力 (PDCAサイクルに基づく政策形成と評価) ● 情報発信能力 (プレゼン、仕事の見える化)

調査の結果から見える 経験年数10年以上20年未満の特徴

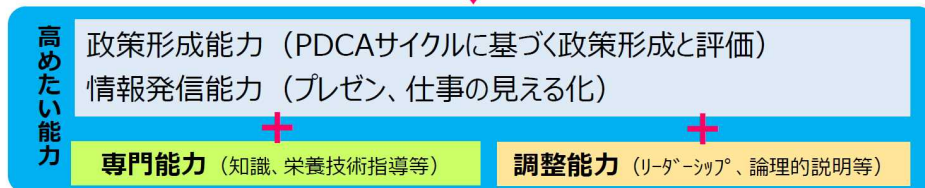
約 6 割が現状維持を、約 4 割が上位の職位を希望している。

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● スキルに不安を感じている (謙遜? 自己肯定感の低さ?) 他職種との調和 ● 育児や介護など優先したい生活がある | <ul style="list-style-type: none"> ● 施策の実現 ● 自治体の行政に対する広い視野と幅広い関わり、定員及びポスト増 |
|---|--|

現状維持希望

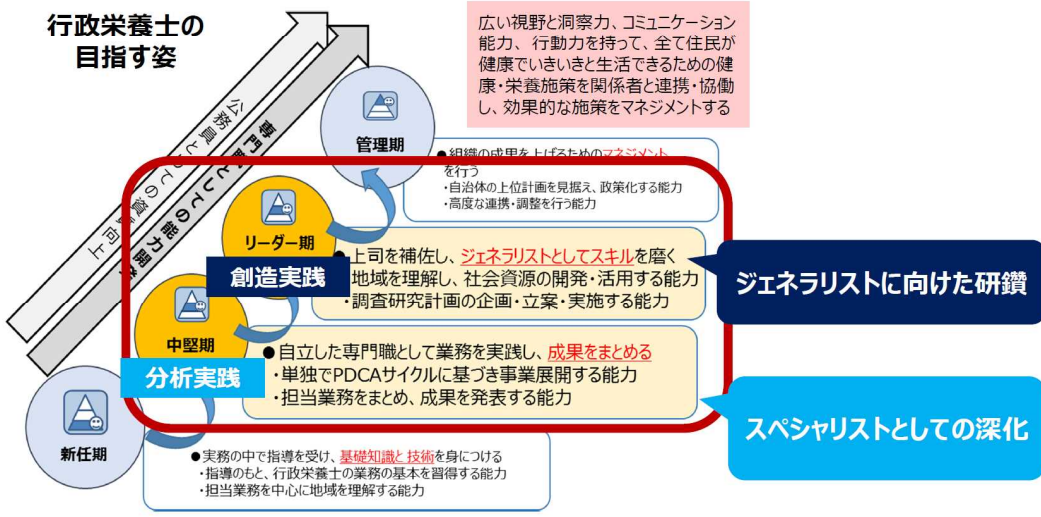
上位職希望

～ 将来の方向性 ～
栄養のスペシャリスト、公衆衛生関係のゼネラリスト



中堅期のプログラム提案

目指す「将来の方向性」と「職位」に関するニーズに応じたプログラム



(公社) 日本栄養士会公衆衛生事業部 人材育成ガイド (H28.3)

中堅期のプログラム提案

分析実践 ⇒ 創造実践

- 研究班が提案する総括・まとめのカリキュラム
- 国立保健医療科学院が提供しているカリキュラム
- (公社) 日本栄養士会が提供しているカリキュラム
- 都道府県栄養士会が提供しているカリキュラム
- 全国保健所管理栄養士会が提供しているカリキュラム
- 自治体独自のカリキュラム
- 栄養系・医療系大学院が提供するカリキュラム
- 関連団体等が提供するカリキュラム
- 研究班が提案する導入のカリキュラム



重要な能力	目標とする中堅期の行動	サンドイッチの具材
専門能力	国や自治体の施策の方向性を踏まえ、対象別または地域全体で栄養施策や健康づくり施策を実践できる	日本栄養士会 認定管理栄養士制度 (公衆栄養分野)、日本公衆衛生学会 公衆衛生専門家認定制度 等
地域支援能力	全ライフステージ地域特性を視野に入れ、市町村、地区組織、関係団体と連携し、実情に応じた栄養介入計画を企画立案し実践できる	日本栄養士会・都道府県栄養士会生涯教育制度 等
調査研究能力	地域の健康課題解決のための調査研究に主体的に取り組み、まとめ、研究会や学会等で報告できる	健康・栄養調査データ活用研修、疫学統計研修 (国立保健医療科学院)、学会発表、論文作成 (日本公衆衛生学会、日本栄養改善学会、日本栄養士会、栄養系・医療系大学院、科目履修生制度) 等
情報発信能力	担当業務を見える化し、論理的に説明し、かつ住民には分かりやすい情報発信ができる	学会発表、論文作成 (日本公衆衛生学会、日本栄養改善学会、日本栄養士会、栄養系・医療系大学院、科目履修生制度) 等

中堅期のプログラム提案

分析実践 ⇒ 創造実践

研究班が提案する総括・まとめのカリキュラム
国立保健医療科学院が提供しているカリキュラム
(公社)日本栄養士会が提供しているカリキュラム
都道府県栄養士会が提供しているカリキュラム
全国保健所管理栄養士会が提供しているカリキュラム
自治体独自のカリキュラム
栄養系・医療系大学院が提供するカリキュラム
関連団体等が提供するカリキュラム
研究班が提案する導入のカリキュラム



重要な能力	目標とする中堅期の行動	サンドイッチの具材
政策形成能力	優先的な健康・栄養課題に対応する中長期的な計画を策定できる	生活習慣病対策・栄養政策に関する研修会（国立保健医療科学院）保健所管理栄養士政策能力向上シンポジウム（日本公衆衛生協会）、政策形成研修（自治体研修）等
調整能力	地域の健康課題を解決するため、組織内外に向けて施策の必要性に対する理解を得て、実施体制をつくることできる	保健所管理栄養士政策能力向上シンポジウム（日本公衆衛生協会）、スキルアップ研修全国保健所管理栄養士会）
危機管理能力	自治体の地域防災計画や災害時・栄養食生活支援マニュアルを踏まえ、必要な体制づくりや対応のマネジメントができる	DHEAT高度研修（国立保健医療科学院）、JDA-DATリーダー研修（日本栄養士会）、スキルアップ研修（全国保健所管理栄養士会）
人材育成能力	新任者と信頼関係を築き、能力を判断し、的確な指導ができる。成長していくプロセスを支援できる	階層別研修（自治体研修） 【新】プリセプター研修
リーダーシップ	担当事業の目標を達成するため組織内外の関係者に動機付けていくことができる	階層別研修、リーダーシップ研修（自治体研修）

昨年
のシンポジウム
では・・・



都道府県型保健所に勤務する自治体の管理栄養士として**目指したい姿**

県民の「健康寿命の延伸」及び「健康格差の縮小」のため

- **政策（施策）立案しマネジメントできる管理栄養士**
 - ・ 公衆衛生におけるジェネラルな視点を持ちながら、根拠に基づく政策立案（EBPM）とPDCAによる業務推進で県民に効果を説明できる
- **地域に寄り添い関係機関や関係職種と連携・協働し施策を推進できる管理栄養士**
 - ・ 地域に寄り添い課題の本質や仕組みを見て感じることができる
- **各職域にいる管理栄養士の強みを生かせる管理栄養士**
 - ・ 地域における栄養改善のジェネラリストとして